

# 平成29年9月ベ・駿台M模試見直しプリント

松江北高英語科

★力のつかない人の共通点は「やりっ放し」。テストは見直すことで初めて力がつく。「やりっ放し」の人は同じ事を何度も間違える。この差が大きいのだ！「賢者は歴史に学ぶ」(ヒスマルク)！

★今年のセンター試験筆記の平均点：123.73点

## 第1問

「出る単語は決まっている！」この準備をしっかりと！「知っているか、知らないか？」の世界→チェルシー先生のCDを音読せよ！

### A 発音問題

今回出題された12語の発音問題のうち、八幡の最新「対策本」のリストに載っているのが11語！

11/12=予想的中率92%！間違いなく狙われる単語がある！このうち★印のついた頻出重要語が9語ある。対策としては、頻出の発音理解と、頻出語の確認がカギ！狙われる発音の綴りは限られる！勉強しただけ点の取れる問題だ。逆に何もしない人はいつまでもとれない！「子音」1題と「母音」が2題が通例の出題だが、2017年は逆に母音1題、子音2題であった。今回の出題は例年の母音2題、子音1題。「頻出語リスト」をチェルシー先生のCDを使ってひたすら音読せよ！**重要**

- 問1 《やや難》母音ouの問題。doubt, loud, pound は「アウ」、① cough だけが「オー」の発音です。
- 問2 《やや難》母音eiの問題。perceive, receipt, seize は「イー」、④ weight だけは「エイ」。
- 問3 子音sの問題。[ʃ]/[ʒ]の区別の問題。leisure, measure, vision はジ[ʒ]、③ tension は[ʃ]



### B アクセント問題

ここで差がつく！対策を怠るな！！過去問の再出題(お色直し)多し！

今回出題された16個の単語中、13語が「対策本」のリストに載っている単語であった。13/16=予想的中率81%！やはり出る単語は決まっている！そのうち11語が★印のついた頻出重要語。基本的ルールの理解と頻出語の確認がカギ！「頻出語リスト」をチェルシー先生のCDを使ってひたすら音読せよ！

- 問1 balance, distance, volume は全て第1音節が強い。③ pursue だけは第2音節が強い。
  - 問2 《やや難》advantage, deposit, interpret は全て第2音節が強い。② calendar だけは第1音節が強い。
  - 問3 《やや難》instrument, practical, similar は全て第1音節が強い。① efficient だけが第2音節が強い。「イクイクルール」(-ic, -ical は1つ前が強い)から practical は分かる。
  - 問4 《やや難》emergency, experience, significant はすべてが第2音節が強い。④ voluntary だけが第1音節が強い。4音節語は当然難しくなる。
- ★《対策》ここは今追い込む事で一番伸びる分野。何もしない人は得点できない！成績上位者もかなり落とす。「当たりのことをバカになってちゃんとやる」(ABC)が重要！receipt, weight, leisure, vision, balance, volume, calendar は「カタカナ語」の出題。注意せよ！**重要**

## 第2問

知らないモノはできない！割り切ってスピーディーに！

～確実にして引き出しに入れた「量」がモノを言う！最後の最後まで知識を増やす努力を！

### A 文法・語法問題

第2問題Aの出来が総合得点の「バロメーター」となっている。近年は読彙・語法の出題への移行傾向があったが、文法問題へと回帰しつつある。演習量がモノを言う世界。①イディオム ②動詞の語法 ③単語問題(類義語を含む) ④時制 ⑤代名詞 が頻出分野。『ヴィンテージ』を繰り返せ！「きりはらの森」(http://kiriharanomori.jp/)で八幡の『TREND17』のアプリをダウンロードして(無料)、1990～2016年の本試・追試をクイズ感覚で仕上げろ！！演習した数がきわめて重要。**重要**

- 問1 「死んで2年になる」は has been dead for two years ② が正解。= died two years ago
- 問2 mind V-ing 「批判されることを気にしない」mind being criticized の受け身に注意。
- 問3 「そういうわけで～」That's why ～ cf. That's because ～「それはなぜか」というと」と区別
- 問4 《難》If you had come two minutes earlier, you could have seen her.を if を使わずに書くと、倒置となり、Had you come two minutes earlier 仮定法の頻出事項。仮定法は要注意の文法分野。
- 問5 beyond description 「筆舌に尽くしがたい」という熟語の問題。beyond は「越えて」の前置詞。
- 問6 be in charge of ～「～の担当である」① at the risk of ～② for lack of ～の熟語の意味も確認せよ。

- 問7 be familiar with ～「～を知っている」「3年パリの学校で日本語を教えてきたのでフランスの教育制度を知っている」 cf. be familiar to 人「人に知られている」も比較せよ。
- 問8 have an effect on ～「～に影響を与える」 in that S+V 「～という点で」
- 問9 《難》他動詞 address 「～に演説をする」say ならば to が必要。wish + 人 + happiness 「人の幸せを祈る」が難しい。I wish you happiness. (お幸せをお祈りします)
- 問10 「どれぐらいすぐに始まるの」How soon ～? 「15分で始まる」in fifteen minuts

### B 語句整序問題

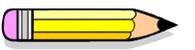
まず英文の意味を類推せよ！+文法・語法 差がつく問題！  
いいか、語整序はまくれて合うことは絶対ないのだ！ (注) 6×5×4×3×2=720通り

例年は1問難しいものが入ることも知っておく。今回は問3。あまり深入りして時間をロスしないように。「8つのセット」と「熟語」がカギを握る。苦手な人はひたすら問題数をこなして慣れよ。考え方を記す。

【鉄則】 **まずはどんな意味になるかをチェック** → **つなげる** → **検算** これでOK！**重要**

<ヒントは下線の前後> (8つのセット+熟語)

- 問1 「なぜそんなに急いでいるのかしら」という意味が分かるか？ I wonder (～かしら) in such a hurry (そんなに急いで) wonder why he's in such a hurry
- 問2 「外出すれば必ず近所の人に挨拶する」never ~ without... (～すれば必ず…する) という熟語。前置詞 without の後は V-ing they never go out without saying hello
- 問3 《難》「彼女は当然彼に告げているのを当たり前だと思っていた」take it for granted that ~ (～は当たり前だと思う) という熟語。なぜそのような意味になるのか分かるか？ → take A for B took it for granted that she'd



### C 応答文完成問題

- ※「意味の流れ」を考えるのが一番のカギ！あり得ないものも消去
- 問1 「私が長い間欲しかったブラウスをくれるという約束を完全に忘れていた」→怒った
- 問2 《難》「その歌がそのように美しく歌われるのを聞いたことがなかった」a Japanese song → it
- 問3 「開けようとしたが、どんなに必死にやっても開こうとしなかった」try to V (～しようとする) wouldn't (どうしても～しようとしなかった) however + 副+ S + V (どんなに～しても)

## 第3問

理詰めで読もう！語彙力・速読力が重要

### A 会話文問題

「直後(または直前)のセリフに注目すればすぐ分かる」でしたね。文脈を逆算せよ！この種の会話文問題には、①文脈型、②「決まり文句」型、③文法型 の3つがある。今回は全て「文脈型」。意味がきちんと取れないと外してしまう問題。前後をしっかりと読め！口語表現も覚えよう。

- 問1 [27] → 「パープルスカイという名前のバンドだ」と言っているのだから、[27]では歌っている歌手を聞いていると思われる。③「誰が歌っているのか知っている？」が正解。
- 問2 「別のものを試してみたほうがいいよ」→「分かった [28] どのそばがオススメだい？」。[28]には助言に従った内容が入る。①「わかった、何か新しいものを試してみるよ」

### B 不要文指摘問題

「テーマ」を考えると、「仲間外れ」が見えてくる！

★目の付け所は「文脈」「つなぎ語」「指示語」の3つ

- 《正解への迫り方》第1文または第2文で「テーマ」が示される。選択肢の①～④をざっと見てみる。明らかにテーマに外れたものがあればそれが正解。これで分かれば次へ進む。分からなければ最初から英文を読む。「テーマ」の仲間ハズレを見つけるのが目標。「指示語」がある場合は指す内容を押さえて！「仲間ハズレ」が見つかったら、それを外してみて前後がうまくつながるかどうかが「検算」も忘れない。**重要**
- 問1 「リバープールの不思議な地下トンネル」がテーマ。①だけが「大規模工事の際に古いトンネルを時々見つける」と、リバプールに関係ない話。②③④は全てリバプールの地下トンネルの話。
- 問2 「カバン語」がテーマ。③だけが「カバン語」と関係なく、「ランチ」の中身の説明。①②④はすべて「カバン語」とはどういうものかの説明になっている。
- 問3 「ファッション変化」がテーマ。④だけが「フレアジーンズ」の説明で「ファッション変化」とは無関係。①②③はいずれもファッションの変化に関する英文。

C 意見要約問題

※問題文の日本語の説明が大きなヒントに!

注目すべきは**最初と最後** 間に**根拠**が示される **言い換えの選択肢**を探せ!

㊦ 問題文の日本語で書かれた説明(「留学生受け入れについて、ISCのメンバーで話をした内容の一部」)は、これから読む文章の大きなヒントになるので必ず読むこと!そして発言の**最初と最後**をチェックするのだ。< **主題文→支持文→まとめの文**>という段落内構成を確認せよ!**重要**

3 2 I wish there were a website with all of the information we need or a university staff member who could help us (ウェブサイトかスタッフが一人教えてくれたらいいのに) / Larger universities have special offices that help foreign students (大きな大学は助けてくれる専門部署がある) と言っているので、①「1カ所で情報を見つけられるようにして欲しい」が正解。

3 3 《難》I prefer to hear advice from people my own age. Also, talking to other students helps new international students make friends (同年代の人に助けてもらいたい。友達作りにも役立つ) But new students, especially students who came here from other countries, often don't know whom to ask./ I know our university tries to help students, but it's hard to learn how everything works here (大学が助けようとしているのだけど、うまく機能しているかどうかしら) と言っているので、②「誰が新入生の留学生を助けるべきか」が正解。

3 4 《難》Owen : so I understand why we don't have an office like that. (オフィスがない)

Mia : Larger universities have special offices that help foreign students (大きな大学にはある)

Ava : I prefer to hear advice from people my own age (同年代の人に聞きたい)

Hana : I know our university tries to help students, but it's hard to learn how everything works here (大学が機能していない)

Samir : I wish the university made it to easier to learn about policies and where to get help (大学がもっと努力せよ)

全員が一致しているのは①「大学では有益な情報を簡単にみつけることができない」。複数の人物の発言の共通点を聞くのが最近の傾向。**重要** 今年のセンター試験は6人で出題。



第4問

「情報検索能力」を試す読解問題 8分-5分で  
ビジュアル問題頻出表現は確認したか?これを知らないと英文が読めない!

A 英文情報とグラフ情報の対照 **「直接資料」問題** この問題苦手な人多し!原因は「語彙」にアリ!

問1 第3段落に、スウェーデン・英国は政府が80%以上を支出とあるので、(C)が「行政」と分かる。次に日本とドイツは70%を「社会保険」が支払うとあるので、(B)が「社会保険」。最後に、アメリカはOECD諸国で「個人保険」が最も高い割合を占めるとあるので、(A)が「個人保険」。これに相当するのは②。

★このようにグラフ項目決定のヒントが出てくるのは「中盤以降」だ!それを予測しながら読む。**重要**

問2 《やや難》Opponents of universal health care insist that the government should not be the one to decide on what medical services to be covered (政府が決めるべきでない) → Consumers should be able to choose an insurance plan that fits their needs. (個人が自分に合った保険プランを選択することができるようにすべきだ)とあるので、統一してしまうと自分の選択の幅が制限されるという①が正解。

問3 《難》第2段落始めに、but health care systems vary significantly depending on the country (国によって大きく異なる)とあり、各国の事情を第3段落で述べ、第4段落・第5段落でアメリカの問題点を述べる。④「医療制度に対する国別姿勢の違い」が正解。

問4 最終文に Health care reform has thus become one of the most debated topics in the United States in recent years とあるので、アメリカにおける熱い議論が述べられると考えられる。したがって②が正解。このように、ヒントは最終段落の最終文にある。段落の最後をしっかり読むことがポイントになる。**重要**

B 先読みして見出し、記号を上手に活用して必要な情報検索を!全部を読むのではない!**「直接資料」問題**

問1 1つ1つ吟味するので面倒くさい。Night Walkに see rare flowers that bloom at night (夜咲く珍しい花を見る)とあるので、それを述べた④が正解。

問2 土曜は「日本庭園」と「砂漠庭園」のどちらか。日本庭園は午後2時から。砂漠庭園は午前11時から。したがって土曜の午後は「日本庭園」と決まる。その集合場所は East Entrance (東入口)と分かる。①が正解。

問3 54歳の男性は入場料\$10。娘と同級生の高校生は1人\$5だから4人で\$20。10+20=30 ④が正解。計算問題は必ず出題される。今回は《易》、通例はひとひねりが加わるが…。

第5問

物語文読解 2016年度より復活 ★設問を先に読むのは常識

~正解は本文の言い換え→「言い換え」を探す = 「同一内容異表現の法則」 **重要**

【鉄則】 設問のキーワード → 本文中に探す(同一or言い換え) → その近辺に答のヒント

■普通の長文問題と同じ。本文中から根拠を探して、その「言い換え」を選ぶべし!下線部分がヒントに。

問1 キーワードは"she could be late". When I was going to be late, every additional delay made me even more worried. (ますます心配になった)とあるので、④が正解。

問2 キーワードは cafe. She replied, "We'll see you at 12:30. We knew you'd be late, so we asked you to meet 30 minutes early!" (絶対に遅れると分かっていたので、30分前の時間を言った)というからかいを受けたのだ。したがって④「間違った約束時間を告げた」が正解。

問3 《難》その直後に You could leave 15 or 20 minutes early. The you'd always be on time. But you don't, so you're late. (15分か20分早く出れば、いくらでも時間に着くだろう。でもお前はそれをしないで、遅れるんだ)と非難している。①「行動を変えれば時間に着くことができる」が正解。

問4 《難》キーワードは laugh at her. Now people make fun of me because I'm always 5 minutes early. But it's far more relaxing this way! (私がいつも5分前に着くのでみんながからかうのだが、このほうがはるかに落ち着いていられる)笑われても遅刻しないという新たな習慣に満足していることを暗示している。②が正解。

問5 《難》遅刻の常習者の私が、父の言葉によって、自分でなんとかしようと思ひ悪い、習慣を変えることができた、がこの物語のテーマ。それを述べたのが①「変わりたければ、本当に変わりたいと思わねばならない」

第6問

評論文問題 「原文典拠の法則」 ★読みながら、解きながら  
本文の該当箇所を見つけるために語彙力が必要!ここに  
20分は残せ!「見た目は違えど中身は同じ!」

第6問題は「原文典拠の法則」にしたがって、本文中に「…だから〇」「…だから×」と確証を求め必ずその痕跡を残すこと!何となくヤマカンで解答するから間違える。次に示す各段落の下線部分が解答の根拠となる。その言い換えが正解選択肢となることに注意。「同一内容異表現」のものが正解となる。「読みながら解きながら」が鉄則。

問1 There is homes in which more than one adult age group (or generation) of family members live together (2グループ以上の世帯と一緒に暮らしている)のに適合するのは②「最近大学卒業した人が両親と暮らしている」

問2 《難》This changed with the creation of suburban areas outside of cities and U.S. economic growth during the 1950s and 1960s. 「これ」が指すのは「多世代同居世帯」。最終文にこれがわずか13%までに落ちた、とあるので、「多世代同居世帯」が減少して「核家族」化が進んだことを述べている。それを述べたのが④「多世代同居世帯の割合が減少した」が正解。

問3 多世代同居世帯の増加は、「世界経済危機」が tell the whole story (全てを物語る)のではない。増加する移民の割合も重要だ。これだけが原因ではない。他にも原因はある、と言っている。③「完全な説明を与える」が正解。2017年復活問題。

問4 In addition, some U.S. cities and states have laws that make it more difficult to build homes with separate living areas that make multigenerational living easier. (法律があつて、多世代同居世帯が住めるような家を建てるのが困難)とあるので、それを述べた①が正解。

問5 「核家族世帯」→「多世代同居世帯」への変化 その背景、利点、問題点、課題と展開している。

②「アメリカの世帯の変化」が正解。

問6 各段落の第一文が大きなヒントになる。「一つの段落で言いたいことは一つだけ」の鉄則

●各段落の要旨は次の通り。ほぼ第一文で明らか。**重要**

(1)	アメリカの多世代同居世帯の最近の傾向
(2)	住宅と経済の変化
(3)	多世代同居世帯が最近増えた理由
(4)	多世代同居世帯の主要な利点
(5)	多世代同居世帯の難しさ
(6)	アメリカで必要とされる将来の変化

⇒ここは事前に読んでおくこと  
← This changed...  
← global financial crisis/ growing immigrant populations  
← it has many benefits (利点)  
← it has challenges, too (問題点)  
⇒ここは事前に読んでおくこと



★今年のリスニング平均点: 28.11点

《リスニング試験》 今回は《難》⇒ 第1問 問2 問3 問4 問5 第2問 問8 問9 問1  
2 問13 第3問A 問14 問15 第3問B 第4問A 問22 第4問B 問23 問24 問25

